



代表質問 高島新政クラブ 議員 廣本 昌久

庁舎問題と
新未来政策の課題

環境センターの今後の後継施設の予定は？

答 単独設置や民間委託等、様々な角度から検討します。

問 庁舎問題について所信を伺う。

答 市長

庁舎問題をはじめ、各政策の実現に向けては、全力で取り組まなければならぬものと認識しており、今後も議会と充分議論を重ねながら判断してまいりたいと考えております。

問 反対市民と膝を突き合わせて対話を重ね、理解を求めるべきでは。

答 市長

現在複数の訴訟係争中で、慎重に対応する必要があり、あると考えております。

問 環境センターは、ダイオキシン類問題で地元に変惑をかけたままに、未だに後継施設の方角性もないが、今後の環境センターの予定は。

答 市長

単独設置や民間委託等、様々な角度から検討を重ね、速やかに整備方針を見出します。

問 少子化対策は、まず根本となる男女の出会いが大切。市内でいくつかの団体会い場の企画されているが、市は補助金を交付するだけでなく、名簿等の個人情報管理も行うべきである。

答 市長

一元管理は逆にプライバシーの問題等があり簡単ではないと思いますが、今後の検討課題と致します。

問 定年退職した幹部職員には、市の関連事業所や外郭団体への再就職の斡旋が行われているように聞きますが、法的に問題はないのか。

答 市長

「高島市職員の再任用に関する条例」を整備済ですが、まずは、関連団体等から派遣の要請に基づき就職紹介を行っております。法的に問題はないと考えております。

問 職員の時間外による過重労働は、所属長の命令により生じるものでありますが、監督下にある仕事の進行管理は出来ているのか。職員間の相互応援や職場内の横断的な応援等、時間外の縮減に務めていただきたい。

答 市長

各所属長は、業務内容や進捗状況などを把握し、職員の健康に配慮した上で時間外勤務を命じ、また、繁忙期における部内での協力体制や災害復旧業務および大規模なイベント等では、部局横断的な協力体制をとっております。



高島市環境センター